

# あの日活映画のなかの裕次郎が甦る!! 懐かしの場面を背景に 本人が唄うヒット曲の DVDに話題騒然!!



石原裕次郎出演作品リスト  
(2021年現在公開中・監督者)

- 太陽の季節(1956年・古川ロッパ)
- 狂った果実(1956年・北原三枝)
- 銀座の恋の物語(1956年・浅丘ルリ子)
- 地獄の花(1956年・高橋英樹)
- 黒い海峡(1956年・藤電也)
- 泣かせるぜ(1956年・渡哲也)
- 二人の世界(1956年・浅丘ルリ子)
- 夜霧の慕情(1956年・桑野ゆき)
- 夜霧よ今夜もありがとう(1956年・浅丘ルリ子)
- 北の旅人(1956年・和泉浩治)
- 青春鮮烈!アクションとロマン(1956年・津川雅彦)
- 男の情熱とロマン。ヒットソングと映画の名シーンで彩る青春の映像詩! (1956年・)
- 男のロマン鮮烈。思い出シートの映像で彩るビッグヒット集! (1956年・)
- 夢とあこがれ。思い出の映画、その名シーンで綴るビッグヒット曲集! (1956年・)
- みんな誰かを愛してる (1956年・渡辺美佐子)
- 夜明けの街 (1956年・)
- 勇者たち (1956年・吉永小百合)
- 嘆きのメロディー (1956年・)
- おれの小樽 (1956年・)
- 夜のめぐり逢い (1956年・)
- 涙は俺がふく (1956年・)
- 雪国の町 (1956年・)
- ひとりのクラブ (1956年・)
- 北国の空は燃えている (1956年・)
- 夜霧の終着駅 (1956年・)
- さよならは昼下がり (1956年・)
- 思い出さがし (1956年・)
- 想い出はアカシア (1956年・)

## 貴重な映像と主題歌がたっぷり!!

「このような映像作品を待ってました。もう、満足の極みです」裕次郎の70年来のファンです。昔を思い出して万感の涙、涙です「最高の映像&音楽体験!友達にも自慢しています」……といま全国で、とくに、シニア男女に大評判です。

石原裕次郎のデビューは昭和31年。兄の慎太郎の小説「太陽の季節」が映画化されるに際して兄弟の縁でデビューと出演したことでした。この作品で注目され、すぐに日活映画で主役に抜てきされ「狂った果実」で、以降主演作が次々と製作され、じわじわと人気があがってきましました。そして、昭和33年の正月、「嵐を呼ぶ男」で、まさに人気大爆発! ドラムを叩きジャズを歌い、激しいアクションで暴れ廻る新しいヒーローに日本中の若者が熱狂しました。

当時庶民の娯楽の王様であった映画にも新しい時代の到来を告げたのです。それから東京五輪までの約10年間で約50本、裕次郎の主演する日活映画が娯楽を席巻していきましました。また裕次郎が劇中で歌う主題歌もテ

イチクレコードから発売されヒットを連発、当時の小学生から若者たちが熱狂「タフガイ」と呼ばれ足長のさと髪型が話題になり、ファッションにまで影響を与えてきました。まさに昭和30年代は「裕次郎の時代」だったといっても過言ではありません。

今回お届けする「石原裕次郎スクリーンメモリー」は、日活映画とテレビレコードが共同で企画した画期的なDVDです。映画のタイトルと同時に曲の前奏が流れはじめ、画面はその映画のハイライト(アクション&ラブシーンなど)が繰り返されます。歌はフルコーラス、エンドマークまで約3分20秒、共演は、北原三枝から浅丘ルリ子、芦川いづみ、吉永小百合、小林旭、赤木圭一郎、ロケ地の銀座、湘南、小樽、大阪、博多などは、まさに昭和30年代そのもの、何から何まで、涙がでるほど懐かしさ満載です。この時代に青春を過ごしたあなたなら、決して忘れられない我等が裕次郎の全盛時代が、眼と耳に甦ってくるから、もう、堪りません。何度でもお楽しみになれます。

### ■石原裕次郎 スクリーンメモリーⅠ

青春鮮烈!アクションとロマン。熱き映画シーンとヒットソングで綴る映像詩。

- 狂った果実 「狂った果実(昭和31年、共演/北原三枝、津川雅彦)」より
- 鷲と鷹 「鷲と鷹(昭和32年、共演/月丘夢路、長門裕之)」より
- 俺は待ってるぜ 「俺は待ってるぜ(昭和32年、共演/北原三枝、二谷英明)」より
- 錆びたナイフ 「錆びたナイフ(昭和33年、共演/北原三枝、小林旭)」より
- 明日は明日の風が吹く 「明日は明日の風が吹く(昭和33年、共演/北原三枝)」より
- 紅の翼 「紅の翼(昭和33年、共演/芦川いづみ、中原早苗)」より
- 銀座の恋の物語 「銀座の恋の物語(昭和33年、共演/浅丘ルリ子、江利チエミ)」より
- 赤いハンカチ 「赤いハンカチ(昭和33年、共演/浅丘ルリ子、二谷英明)」より
- 夕陽の丘(デュエット:浅丘ルリ子) 「夕陽の丘(昭和33年、共演/浅丘ルリ子、和田浩治)」より
- 黒い海峡 「黒い海峡(昭和33年共演/十朱幸代、藤電也)」より
- 泣かせるぜ 「泣かせるぜ(昭和40年、共演/浅丘ルリ子、渡哲也)」より
- 二人の世界 「二人の世界(昭和41年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 夜霧の慕情 「夜霧の慕情(昭和41年、共演/桑野ゆき)」より
- 夜霧よ今夜もありがとう 「夜霧よ今夜もありがとう(昭和42年、共演/浅丘ルリ子)」より

### ■石原裕次郎 スクリーンメモリーⅡ

男のロマン鮮烈。思い出シートの映像で彩るビッグヒット集!

- 北の旅人 「夕陽の丘(昭和39年、共演/浅丘ルリ子、和田浩治)」より
- ブランドグラス 「夜霧のブルース(昭和38年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 港町 涙町 別れ町 「波止場の鷹(昭和42年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 恋の町札帳 「闘牛に賭ける男(昭和35年、共演/北原三枝)」より
- 粋な別れ 「忘れものか(昭和43年、共演/星由里子、二谷英明)」より
- よこはま物語 「夜の牙(昭和33年、共演/月丘夢路)」より
- 時間(とき)よお前は… 「世界を賭ける恋(昭和34年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 俺はお前に弱いんだ 「懐いあんちくしょう(昭和37年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 王将・夫婦駒 「花と竜(昭和37年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 地獄花(台詞:浅丘ルリ子) 「昭和のいのち(昭和43年、共演/浅丘ルリ子、高橋英樹)」より
- 青い滑走路 「帰らざる波止場(昭和41年、共演/浅丘ルリ子)」より
- サヨナラ横浜 「帰らざる波止場(昭和41年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 口笛が聞こえる港町 「赤い波止場(昭和33年、共演/北原三枝、二谷英明)」より
- わが人生に悔いなし 「映画、数タイトル抜粋使用(北原三枝、浅丘ルリ子、吉永小百合)」

### ■石原裕次郎 スクリーンメモリーⅢ

夢とあこがれ。思い出の映画、その名シーンで綴るビッグヒット曲集!

- 遙かなる愛 「泣かせるぜ(昭和40年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 昭和たずねびと 「青年の椅子(昭和37年、共演/芦川いづみ、水谷良重)」より
- 別れの夜明け(デュエット:八代亜紀) 「懐いあんちくしょう(昭和37年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 嵐を呼ぶ男 「嵐を呼ぶ男(昭和32年、共演/北原三枝)」より
- 逢えるじやないかまたあした 「懐いあんちくしょう(昭和37年、共演/浅丘ルリ子)」より
- こぼれ花 「夜霧よ今夜も有難う(昭和42年、共演/浅丘ルリ子、二谷英明)」より
- 風速四十米 「風速四十米(昭和33年、共演/北原三枝、川地民夫)」より
- 銀の指輪(デュエット:愛まちな) 「太陽への脱出(昭和38年、共演/若崎加根子、二谷英明)」より
- 思い出 「狂った果実(昭和31年、共演/北原三枝、岡田真澄)」より
- 世界を賭ける恋 「裕次郎の欧州駆けある記(昭和34年)」より
- 白い街 「アラブの嵐(昭和36年、共演/芦川いづみ)」より
- 露子に逢いたい 「銀座の恋の物語(昭和37年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 淡雪のワルツ 「若い人(昭和37年、共演/吉永小百合、浅丘ルリ子)」より
- 忘れものか 「何か面白いことないか(昭和38年、共演/浅丘ルリ子)」より

### ■石原裕次郎 スクリーンメモリーⅣ

男の情熱とロマン。ヒットソングと映画の名シーンで彩る青春の映像詩!

- みんな誰かを愛してる 「男と男の生きる街(昭和37年、共演/渡辺美佐子)」より
- 夜明けの街 「清水の風(昭和34年、共演/北原三枝、赤木圭一郎)」より
- 勇者たち 「嵐の勇者たち(昭和44年、共演/渡哲也、吉永小百合)」より
- 嘆きのメロディー 「男なら夢をみる(昭和34年、共演/芦川いづみ)」より
- おれの小樽 「勝利者(昭和32年、共演/北原三枝)」より
- 夜のめぐり逢い(デュエット:八代亜紀) 「何か面白いことないか(昭和38年、共演/浅丘ルリ子)」より
- 涙は俺がふく 「金門島にける橋(昭和37年、共演/華欣、芦川いづみ)」より
- 雪国の町 「赤いハンカチ(昭和39年、共演/浅丘ルリ子、二谷英明)」より
- ひとりのクラブ 「黄金の野郎ども(昭和42年、共演/穴戸錠、二谷英明)」より
- 北国の空は燃えている 「白銀城の対決(昭和35年、共演/北原三枝、長門裕之)」より
- 夜霧の終着駅 「夜霧のブルース(昭和38年、共演/浅丘ルリ子)」より
- さよならは昼下がり(真梨邑ケイ) 「夜のバラを消せ(昭和41年、共演/由美かおる、芦川いづみ)」より
- 思い出さがし 「金門島にける橋(昭和37年、共演/華欣、芦川いづみ)」より
- 想い出はアカシア 「雲に向かって起つ(昭和37年、共演/浅丘ルリ子、田代みどり)」より

株式会社ベストシネマ

お申し込みはコチラ

10日間送料無料で郵送

0120-818-575

03-5649-9758

http://tokyo-tuhan.com

103-0013 東京都中央区本町2-4-10

日刊工業新聞

※取得した個人情報は本来の目的以外には使用いたしません。

### 栄光の裕次郎スクリーンメモリー

《日活映画と裕次郎の歌のコラボレーション》

DVD4枚組/カラー

収録画面・曲/全56作品 収録時間/約220分 歌詞カード付き

【ローマの休日】 【モノクロ/約118分/日本語字幕】 【グレン・ミラー物語】 カラー/約112分/日本語字幕

今週ご注文の方にもなく、当時大評判で、日本映画に多大な影響をあたえた「ローマの休日」「グレン・ミラー物語」のDVDを贈呈します。

特別セット 当時の人気洋画 DVD2枚

商品番号 DM-33 ●価格 16,400円(税込)

すでに購入の方より絶賛のお便りが!!

私には裕次郎といふ映画スターです。男向けのアクション映画の素養が多岐にわたる。何れも忘れられない。若い人にも伝わる。たぶん、このDVDは、映画の歴史に刻まれる。新世代/女性映画ファンにも、お薦めです。

中々、この時代に、懐かしい映画スターのDVDが、出てくる。これは、本当に、感動です。このDVDは、裕次郎の代表作を、すべて収録しています。これは、本当に、感動です。このDVDは、裕次郎の代表作を、すべて収録しています。これは、本当に、感動です。

石原裕次郎(1929年・山形県) 富山県(1970年・村野鐵太郎) 待伏せ(1970年・船橋和郎) ある兵隊の脱走(1970年・千野浩吉) スバル教育(1970年・藤田利雄) 戦争と人(1970年・山本薩夫) 男の世界(1971年・長谷部安春) 暁の大地(1971年・中村登) 影狩り(1972年・外田利雄) 影狩り(1972年・外田利雄) 影狩り(1973年・澤田幸弘) 浪河(1976年・斎藤寅次郎) わが青春のアルカディア(1982年・声の丸/藤岡田貞治) アゲイン(1984年・アンソロジー/矢作俊彦)